

事業評価書

補助事業名	事業名称: 三沢飛行場等関連公共用施設(医療施設: 三沢市立三沢病院医療機器更新(ガンマカメラ))整備事業						
補助事業者名	三沢市長 小檜山 吉紀						
実施場所	青森県三沢市大字三沢字堀口164番地65号						
補助事業の成果の目標	ガンマカメラは放射性同位元素を用いて、ガンマ線を信号として受け止め、コンピュータ処理し画像化する医療機器である。 癌やその転移、心臓疾患、甲状腺・唾液腺機能、脳機能、腎機能など小児から成人まで幅広い年齢層の診断を行うことができる。 既存の機器は平成21年度(2009年度)に整備され現在も使用されているが、経年劣化による度重なる不具合が発生し、修理に追われている中で検査している状況である。2025年3月末以降はメーカーより部品供給が終了し、修理・保守用部品の供給が困難になることから、故障が発生した場合、修理不能な状況となり、患者への適切な検査ができず治療の遅延が発生するおそれがある。 そこで機器の更新を行うことにより機器故障による検査機会の喪失を防ぎ、検査及び治療体制の維持を図り、精度が高く安定した検査が可能となり地域住民の健康の増進を促し、生活環境の向上に寄与するものである。						
補助事業の内容	ガンマカメラ 一式						
補助事業の始期及び終期	令和5年度						
事業費及び交付金額		令和5年度					計
	事業費	円 64,680,000	円	円	円	円	円 64,680,000
	交付金額	60,000,000					60,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【補助事業の成果及び評価】 ガンマカメラを更新後、従前の検査装置との性能試験結果を比較し、検査精度及び操作性といった機器性能が向上していることを確認した。 実際に機器を用いて診断する医師及び機器の操作者である診療放射線技師へのアンケートを実施したところ、画質精度、動作反応性等の機器性能、操作性及び検査精度について回答者全員が「向上している」と回答しており、操作・手順変更への影響や他システムとの連携時も「問題なし」との結果が得られた。また具体的な意見として「新たな画像解析ができるようになった」、「検査時間が短縮された」などの回答があり、メーカー作成の性能比較表の結果通り、医師や操作者の実感に繋がっていると評価できる。 以上のことから、ガンマカメラの更新により低線量、高画質等の機器性能、操作性及び検査の正確性を向上させ、機器故障による検査機会の喪失を防ぐことで、迅速・正確かつ安全・安心な検査及び治療体制の維持を図り、地域住民の健康の促進を促し、生活環境の向上に寄与できたと評価できる。 【地域住民への周知の実施状況】 病院の出入口に機器更新を特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で実施したことを掲示し、病院ホームページ、市広報誌にも同内容を掲載した。						
事業の改善策及び今後の対応	今後も引き続き、機器の性能を十分に生かした検査体制の確立と同機器を使用する診療放射線技師の研修等を進めながら、より安定した患者の受け入れと検査体制の充実のため、同機器の適切な維持管理に努める。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						